

SSKS 風の子便り

ひとりぼっちの障害者をなくそう



メリクリ～☆

12月25日
クリスマス会

さ、どうぞどうぞ！



目次

☆新年の挨拶	2
☆障害者週間記念事業感想	3
☆クリスマス会	4
☆実習所の出来事、未来の予定	5
☆夕会報告	6
☆クラブ活動報告	7
☆懐かしの写真アルバム	8
☆ライオンズクリスマス会	8
☆バリアフリーよもやま話（岡本連載） 第89回 「心のバリアフリー」	9
☆運営委員会報告	10
☆メンバーのつぶやき	11
☆寄付のお礼	11
☆所長のつぶやき	12

2020年 1月号



新年のごあいさつ

理事長 田中 あけみ

新年あけましておめでとうございます。

昨年5月1日元号が令和と変わりました。令和とはうるわしく、平和ということ、しかし、台風19号の大変な被害、3.11の津波を思い出されるような水の恐ろしさに見舞われました。近年の災害に見舞われ仮設住宅で暮らしていらっしゃる方々がいらっしゃる事決して忘れてはいけないことです。

私ども風の子会にとっても、どうか日々、楽しく平穏な令和2年でありますようにと祈りしております。

皆様にとりましては、輝かしい年となりますよう心よりお祈り申し上げます。



障害者週間に参加して

みなとパーク芝浦で令和初の障害者週間があり風の子会も参加しました。区長始め来賓の挨拶があり、休憩を挟んだ後5人制サッカーを实际にしている方からビデオを使いながら解説がありました。1番興味を引いたのは、5人制サッカーです。この競技は、パラリンピック競技にもなっているそうです。5人制サッカーは別名「ブラインドサッカー」も呼ばれていて、



視覚障害のある選手を対象とするサッカーで、1チームは4人のフィールドプレイヤーとゴールキーパーで構成されているそうです。ゴールキーパーは視覚障がいのある選手、もしくは弱視の選手が務めるそうです。フィールドプレイヤーはアイマスク着用して視覚を遮断した状態でプレー、チームには「ガイド」と呼ばれるメンバーがいて、相手ゴールの裏に立ち、ゴールまでの距離や角度などの情報を声や音で伝える役割を担う。ボールは中に鉛が仕込まれた特製のボールで、転がると「シャカシャカ」と音が鳴る。選手はボールの音やガイドの声などを頼りにプレーするが、想像以上に激しく、スピーディーなプレーに驚かされる。周囲の音声に耳を傾ける選手を妨げないよう、観客にはプレー中、静寂します。ただし、得点が決まった時は、大きな歓声で選手を称える。このメリハリある観戦スタイルも、5人制サッカーの醍醐味だそうです。

三木直人

障害者週間の感想文。

12月7日土曜日、その日は障がい者週間があった。場所はリーブラホールへ行った。そこでは港区の偉い人達の紹介があった。2つ目は武井区長さんが障がいのある人にお祝いの賞状をもらってた。うれしい顔をしていた。3つめは大学の先生が障がい者について説明していた。最後は子どもの歌コンサートだった。子供たちが楽しく歌ってた。大学の先生が障がい者サッカーの話もしていた。障がい者サッカー選手も来ていた。

柳川敬事。



クリスマス会の感想

12月24日クリスマス会で挨拶を前の日に誘っていただきました。挨拶を当日私が挨拶をしました。緊張しました。私がかうまく説明することがちょっと大変だったので上手に職員さんがちかくにいてサポートをしてくれました。とても嬉しかったです。食べ物が沢山あったけどかにかが美味しかったです。



チョコケーキを食べました！美味しかったです。いっぱいお話ししたりして楽しかったです！

廣瀬依生

クリスマス会の感想について

僕は初めて4月から風の会に入ってクリスマス会に出ました。風の子会の皆さんと一緒にクリスマス会が出来てとても嬉しかったです。全員が参加出来たので楽しかったです。とても盛り上がりました。オードブルとデザートがとても美味しかった。後は1年間のいいところと悪いところを順番に発表をして行きました。

島田龍司



風の会の皆さんと一緒に出来てとても楽しかったです。



実習所での出来事

12月24日（火）は風の子会に来てクリスマス会をしました。風の子会のメンバーと一緒にオードブルを分けて食べました。後来て下さったボランティアさんも一緒に食べました。

みんなが順番に良いところと悪いところを発表をしました。

僕は、良いところは風の子だよりが城南の先生方に見てもらったことがとても嬉しかったです。悪いところは1年に1回行われる区民祭りが中止になったことが非常に残念だったことです。

12月25日（水）に企業から寄付としてパソコンを頂きました。

12月28日（土）はクラブ活動をしました。新年あけましておめでとうございます。

1月7日（火）は初詣下見（富岡八幡宮）。小野塚さん・島田さん・小野塚（満）さん・中嶋さん・河原さん・古池さんが行きました。



新しいパソコンが届きました。
かなり画面が大きくてとてもびっくりしました。



今後の予定

1月21日（火）今年初めて初詣に行きます。富岡八幡宮に行くことが決まりました。

2月22日（土）料理教室を行うことが決まりました。作る料理はエビピラフとクリームシチューの2品を作ります。

3月14日（土）防災訓練
五目ごはんを水で作って見る。職員が車椅子に乗ってみて階段を下りる訓練をします。

僕が一番楽しみにしている行事は人生初めて料理教室を風の子会の皆さんと一緒に作るのが楽しみです。

島田龍司



夕 会 報 告

12月14日

料理教室の内容決めと担当決め

- 実施日は2月22日（土）。担当は、朝生さん、柳川さん、平沼さん
- 料理の内容は、アジの開き、あんこう鍋、チキンソテー、春巻き、水餃子、豚汁、チョコレートパフェ、ホイコーロー等が出たが、次回決めることになった。

12月21日

1. 料理教室の内容

- 担当より、ミートソーススパゲティ、豚汁、ホイコーロー、パフェというメニューが発表された。これに対して、量が多い、調理器具は足りているのか、の意見が出たのもう一度、料理の内容を決め直すことになった。

2. 外に出ようの候補地決め

担当より、バーベキュー、プロ野球観戦、寄席等の意見が出た。今後、みんなから行きたい場所を提案して欲しいと担当からの要望があった。

2020年1月4日

1. 料理教室の内容

- クリームシチューとピラフの二品目を作る。会費は800円。
- 班決めは来週の夕会で発表する。
- 事前準備はボランティアにも協力してもらい、当日は11時30分頃から作り始めることを目標とする。



平成最後の料理教室。ちゃんこ鍋とハンバーグとフルーチェ作り

2. 外に出よう候補地

- 高尾山、鎌倉、ディズニーランド、ディズニーシー、東京タワー、羽田空港、池袋、お台場、谷根千、等々力溪谷、鉄道博物館、相撲観戦、オリンピック・パラリンピック観戦、野球観戦が挙がった。
- 行けるかどうかを担当で確認し、また話し合うことにする。

1月11日 夕会

1. 消防訓練の感想

- この日消防が行われ、反省をした。前回よりうまくいき、カレーの試食をして皆『冷たいカレーでも、おいしく食べられた』という意見となった。次回は、3月14日（土）五目ご飯を水で作る。午後は階段で降ろす訓練を行う
- 料理教室の班の発表をした。

田中 聡



クラブ活動報告

麻雀部

私はマーシャンをやり始めはや2～3年たつのですが、今一つルールが分からずやっているのですが、勝ったという記憶がなくただただドラを捨てずカモにされないようにやっていることが、せいっぱいで役を覚えるのはこの次状態です。

掛橋竜也



ぶらり部・料理部

今回も料理部の人数が少なかったため、ぶらり部と一緒に恵比寿ガーデンプレイスに行ってきました。

大きなシャンデリア
だった。

12月28日土曜日、風の子会でクラブ活動を行った。今回のぶらり部は料理クラブと一緒にだった。行った場所は恵比寿ガーデンプレイスだ。最初に巨大なシャンデリアを見た。きれいだった。中に入って松本先輩とエレベーターに乗った。広かった。外に出て、結婚を見た。花婿さんが花嫁さんを連れて馬車に乗り走って行った。

柳川敬事。



初めて行った恵比寿！

ちょっと風がなっていて寒かったけど、シャンデリアがキレイでした。その後、グループに別れてサンマルクカフェでチョコクロワッサンとロイヤルミルクティーを頼んでそこで食べました。

美味しかったです！

廣瀬依生

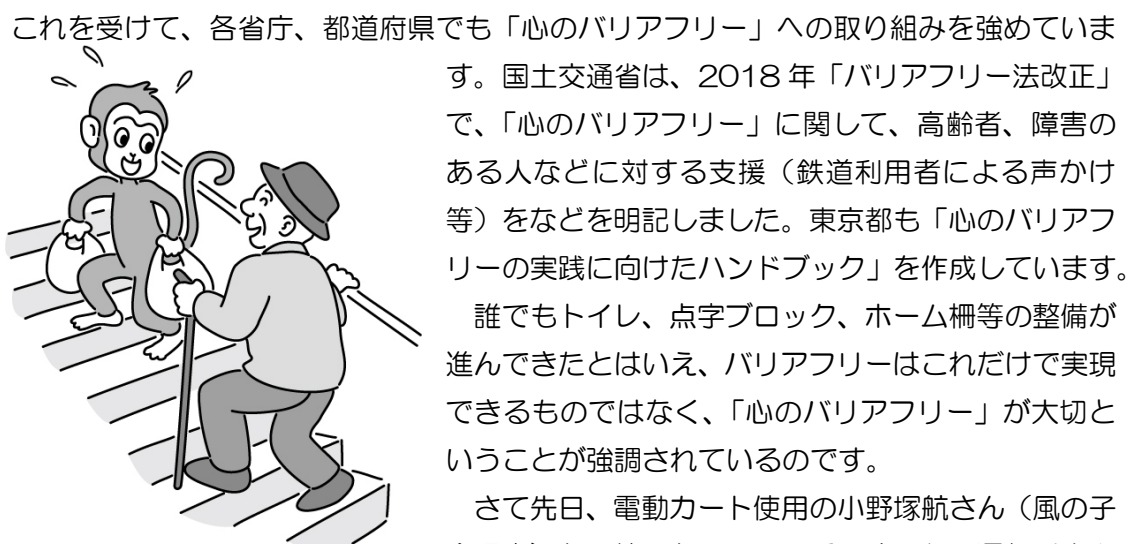


バリアフリーよもやま話

第90回 「心のバリアフリー」 風の子会ボランティア・運営委員 岡本 明

「心のバリアフリー」という言葉は皆さんもご存じだと思います。「誰もが相手を理解して、お互いに助け合い、支え合いましょう」という意味で使われます。なかなか素敵な言葉です。これはいまの「バリアフリー法」の前の「旧ハートビル法」のとき、国土交通省が作った言葉と言われていて、硬いお役所としては珍しいなと思っていました。でも先日国土交通省に聞いてみたところ、実際は「社会で自然に使われるようになったもので、誰が初めに提唱したかは定かではございません。」という返事でした。

国はいま、2020年の東京パラリンピックを「心のバリアフリー」を進める絶好のチャンスと考えています。そして「ユニバーサルデザイン2020関係閣僚会議」で決められた「ユニバーサルデザイン2020行動計画」には、障害のある人へのバリアを取り除くのは社会の責任であることなどが書かれています。



これを受けて、各省庁、都道府県でも「心のバリアフリー」への取り組みを強めています。国土交通省は、2018年「バリアフリー法改正」で、「心のバリアフリー」に関して、高齢者、障害のある人などに対する支援（鉄道利用者による声かけ等）などを明記しました。東京都も「心のバリアフリーの実践に向けたハンドブック」を作成しています。誰でもトイレ、点字ブロック、ホーム柵等の整備が進んできたとはいえ、バリアフリーはこれだけで実現できるものではなく、「心のバリアフリー」が大切ということが強調されているのです。

さて先日、電動カート使用の小野塚航さん（風の子会理事）と一緒にあるバスに乗りました。運転手さんは手際よくスロープを渡し、車いす固定場所に座っていたお客さんもさっとどいてくれました。カートが大きかったので固定ベルトが使えなかったのですが、お客さんが押さえてくれました。まさに「心のバリアフリー」だなあと思いました。ところが、別の日に小野塚さんがバスを利用しようとしたら、「電動カートはダメ」と運転手さんに乗車拒否されたのです。念のためにそのバス会社のホームページを見たら、「ハンドル型車椅子については、・・・ベルトによる固定及び車内での転回ができない場合はご乗車いただけません。」とありました。たしかに転回できないし、ベルト固定もできず、安全ではなかったかもしれません。今のバスの構造からするとやはり載せてはいけないのだと思います。規則上は今回の運転手さんが正しく、先の運転手さんは会社にバシたら怒られたでしょう。

「心のバリアフリー」も悩ましいことがいろいろありそうですね。



なつかしのアルバム



みなさんは初詣はどこに行きましたか。2011年の風の子の初詣は泉岳寺でした。このあとみんなで討ち入りに行きました。

担当・小野塚



行ってきましたライオンズクリスマス会

12月14日（土）毎年東京神宮ライオンズクラブ様から御招待して頂いているクリスマス会に三木単独で参加しました。テーブルは、後藤様ご家族等気心した方々と一緒だったのでたのしめました。（今回は、他のメンバーの都合が合わず、）。18：00に開会して抽選会（抽選会では一個商品が当たりました。）を経て20：10閉会という流れでした。質素ながらも大変盛り上がっていました。神宮ライオンズ様今年も御招待して下さいありがとうございます。

三木 直人



～ 運営委員会報告 ～

運営委員会とは、会長に選任された運営委員で構成され、会の運営に関することを話し合っている機関です。運営委員にはメンバーも職員もボランティアも含まれていて、月に1度集まって様々なことを話し合っています。

2019年12月の運営委員会内容

- ・KYB組合から寄付
→デスクトップパソコンを購入する。
12月25日に贈呈式を行う。
- ・ホームページの外部委託について
→ページを増やすなど進捗状況の報告があった。

こんなにぎやかなHPになるといいですね



- ・防災備蓄品について
→温め不要の甘口カレーを購入した。次回防災訓練で試食予定。

「おいしかったです！」
(前回の試食の様子)

- ・南麻布の身体障害者入所施設について
→入居予定のメンバーの今後について議論した。
- ・身体障害者の問題や要求を訴える手段
→模索し、検討し、議論し続けていく。

これらについて話し合いました。

文責 運営委員・小野塚



メンバーのつぶやき

僕が疑問に思う十二支の謎

今年はねずみ年十二支ある中でどうしてだか分かりませんが架空の動物が一つあります。

そしてそれは辰年です。僕はそれが疑問なのです。昔の人は中々利口で、出てくる動物は全部、存在する動物なのに辰だけがどうして架空の動物なのか僕には分かりません。この十二支がどれくらい昔に作られたものかも僕の知識では分からないのですが、辰だけがどうして架空の動物かは誰かに聞いてみたいのですが、だれか知っている人がいたら教えてください。お願いします。

太田稔



寄付・物品寄付のお礼

ご寄付・物品寄付ありがとうございます。

(11月14日～1月7日)

阿部 和子様、三木 順子様、國枝 三代子様、神谷 之和様、

武藤 金一様、井出 義文様、高野 カネ様

匿名様・・・3名



所長のため息

読者の皆様、あけましておめでとうございます。今年もよろしく
願います。さて、新年早々、皆様に謝らなければなりません。
この1月号を出すのは、2月になる頃かと思えます。会報を出すの
がいつも遅くなり、いつも申し訳ありません。今年はなるべく早く
会報を出せるように企画一同頑張っていきますので、よろしく願
いいたします。（すでに1月号が遅れてしまい、申し訳ありません
…）

1月は年明けに防災訓練を行ないました。階段から車いすのメン
バーを降ろす訓練をしたのですが、2回目ということもあり前回よ
りも上手くやれたかな、と個人的には思っています。2月号には詳
しい内容が掲載されますので、お楽しみに！

岡本裕介

ひとりぼっちの障害者をなくそう 特定非営利活動法人・風の子会 ~定価40円~

企画編集メンバー

太田 圭子	信高 正義
太田 稔	松本 恵司
小野塚 航	三木 直人
島田 龍司	柳川 敬事
田中 聡	幸 高史
塚田 愛基	和栗頭太郎

編集人：【高浜生活実習所】生活介護、就労継続支援B型
〒108-0022

東京都港区海岸3-3-18 芝浦日新ビル5階

TEL 03(6809)4001

FAX 03(6809)4002

ホームページ：<http://www.kazenokokai.or.jp/>

e-mail：kazenoko@kazenokokai.or.jp

発行人：障害者団体定期刊行物協会

東京都世田谷区砧6-26-21